

目 次

不安定化する朝鮮半島と日本の対応  
親北・親米で分裂する韓国 / 崩壊に向かう金正日政権

総括提言

朝鮮半島の南北で同時進行する体制崩壊の危機

-大韓民国による半島統一を日本の戦略目標とすべき

西岡力（東京基督教大学教授）

情勢分析

1．親北盧武鉉政権と親米保守派に分裂する韓国

「平和統一」という謀略工作が深化しつつある韓国の実状 惠谷治(ジャーナリスト)

- ・マッカーサー像撤去論争
- ・8.15 民族大祝典の期間中の変事
- ・停戦体制を有名無実化する北朝鮮船舶の済州海峡通過
- ・見せかけの合意に過ぎない共同声明

2．着々と進む金正日の対南工作-韓国は革命前夜 西岡力（東京基督教大学教授）

- ・韓国に対する政治工作・2004 総選挙闘争指針
- ・金日成の韓国政治工作
- ・韓国に200の地下組織
- ・北朝鮮の工作指針通りの選挙結果
- ・「国会連合会議」で優位に立つ北朝鮮

3．弱体化した金正日政権・先軍政治を揺るがす国際経済制裁

西岡力（東京基督教大学教授）

- ・はじめに
- ・配給停止で弱体化した金正日政権の統治基盤
- ・配給停止により、外部の情報を知る住民たち
- ・先軍政治の本質
- ・高まる住民の不満
- ・高まる権力中枢部の矛盾

#### 4 . 韓国を守るのではなく北朝鮮を潰す在韓米軍の「作戦計画5030」

恵谷治（ジャーナリスト）

- ・ 実例 その1 亡命支援
- ・ 実例 その2 宣伝ビラ散布
- ・ 実例 その3 金正日あぶり出し作戦
- ・ 実例 その4 外貨流入を遮断
- ・ [参考] 朝鮮半島における在韓米軍によるこれまでの作戦計画

#### 5 . ソ連を崩壊させた「レーガン戦略」による日米韓連帯を

島田洋一（福井県立大学教授）

- ・ 「交渉による核問題解決は不可能」（米政府高官）
- ・ 「暴発カード」でアメリカに迫るイスラエル
- ・ 攻勢のため、「人質」撤収を日本も支持せよ

#### 6 . 米国の対北朝鮮政策 島田洋一（福井県立大学教授）

- ・ 米強硬派が求める「リビア・モデル」
- ・ 宥和に傾く民主党の有力政治家
- ・ 「違法行為防止構想（ISI）」
- ・ 六者協議への「影響」を顧慮せず制裁発動を

#### ケーススタディ

#### 1 . 東独・南越の政権崩壊から見た金正日政権の崩壊 平田隆太郎（救う会事務局長）

- ・ 急激に進行した東独の崩壊と吸収
  - ・ 分断国家が平和的に他方を吸収した事例
- ・ 北ベトナムが長期戦争に勝利して南ベトナムを吸収統一
  - ・ 分断国家が武力で他方を吸収した事例
- ・ 分断国家が他方を吸収した事例から見た北朝鮮の崩壊と展望
- ・ 東独政権崩壊と北朝鮮崩壊の可能性
- ・ 南越政権の崩壊と韓国・北朝鮮政権崩壊の可能性
- ・ 北朝鮮に新政権誕生の可能性と周辺国の対応
- ・ 北朝鮮新政権誕生と周辺国の対応
- ・ 予測のあり方について

## 2. ルーマニア革命は「市民蜂起に便乗した宮廷クーデターだった」

恵谷治（ジャーナリスト）

- ・ 共産党政権時代のルーマニア
- ・ チャウシェスクの夫婦独裁
- ・ 革命前夜となったティミショアラ事件
- ・ 市民蜂起による革命の勃発
- ・ チャウシェスク逃亡と手際のいい救国戦線評議会の成立
- ・ 革命が成就した後の市街戦と即決裁判
- ・ おわりに

### 提言

一国平和主義の呪縛を解き放て

平田隆太郎（救う会事務局長）

- ・ 一国平和主義の呪縛を解き放て
- ・ 集団的自衛権の発動を可能に
- ・ 世界の自由と人権のための国家戦略を
- ・ 日本は日米韓三角同盟を強化し、北朝鮮の自由化をめざせ
- ・ 北朝鮮を「悪」と認識し、単独制裁発動の発動を